



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年6月15日朝刊

県内高校の新聞部な者大会を清水東高（静岡市清水区）で開いた。新聞部は13日、1年 県内から100人以上の生徒を対象にした初心の生徒が集まり、記事

新聞記事書き方 新入部員が実践 静岡で高文連専門部



新聞記事のリード文を作成する高校生
—静岡市清水区の清水東高

の書き方などを実践を交えて学んだ。「リード文の書き方と演習」と題した講習では、記事本記の前文「リード文」が読者の関心をつかむ点で非常に重要との説明を受けた。日大三島高の作田陽子教諭(45)は「自分が満足するリード文ではなく、読み手が理解できるということが一番に意識することを」

て書くことが重要」と指導。通常、文章は起承転結の順番で書かれるが、新聞記事は「逆三角形」の文章で結論を先に書くことを伝えた。生徒たちは実際の新聞記事を見ながらリード文を作成する演習も行った。「レイアウト講座」や、静岡新聞社員による「出前講座」などもあった。

- ① 新聞記事の「リード文」が重要とされる理由は何か。
((例)読者の関心をつかむため。)
- ② 「リード文」を書く際に、意識すべきことは何か。
((例) (自分が満足するリード文でなく、)読み手が理解できるということが一番に意識して書く。)
- ③ 新聞記事の文章の特徴を記事から読み取って書きなさい。
((例) (通常の起承転結の順番ではなく、)新聞記事は「逆三角形」の文章で結論を先に書く。)
- ④ あなたが新聞記事を書く際に、特に留意したいと考えることは何か。
記事を参考に40字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例) 自己満足の文章にならないよう、読み手を意識して正しく伝えることに留意したい。(38字)
逆三角形の文章を意識して、見出しやリード文で読者の関心を高めたい。(33字)

など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/国語、総合)